

中山間地域を繋ぐ

「小さな拠点」づくりHub

[テーマ]

生活支援・地域の伴走支援



「小さな拠点」とは？

人口減少や少子高齢化が著しい中山間地域等でも安心して暮らし続けられるよう、地域住民自ら主体となり、自治体・事業者・各種団体と協力して生活サービスを確保する施設やエリアを「小さな拠点」といいます。

「小さな拠点」づくりHubは、現在「小さな拠点」づくりに関わる方々の交流を促し、課題と知見を共有するためのイベントです。

こんな方はぜひご参加ください！

現在「小さな拠点」づくりに携わっている、またはこれから取り組もうとしている方々、地方公共団体の方、NPO等中間支援組織の方

定員
50名
程度

オンライン
開催あり

参加費
無料

申し込みフォーム



申し込み：

<https://forms.gle/M9n2Bsw8CaitBsjsz8>▶▶▶

ワークショップ各回スケジュール

※第1回～4回の内、全ての回への参加を推奨しております。参加できない回がある場合は、ご相談ください。

現地
開催

第1回：9月22日（金）10:00～17:10

開催地 / 小さな拠点ネットワーク研究所（住所 / 島根県邑智郡邑南町下田所282-1 ※田所公民館）

※小さな拠点ネットワーク研究所は、サイボウズ(株)が提供するクラウドサービス「kintone」を活用して地域運営組織(RMO)を支える各種サービスを展開する等、地域や民間企業とも協働。中間支援組織としての立場から、各地域の行政計画実施の伴走支援等を行う。

スケジュール&内容予定 /

- 10:00～ プログラム趣旨、全体説明、グループ内自己紹介（30分程度）
- 11:00～ 課題感共有（参加者様同士の課題感の言語化、チーム内での共有）
- 12:00～ お昼休憩
- 13:00～ 講演「中間支援組織から見たRMO（地域運営組織）の可能性と自治力向上のための取り組み」
- 14:45～ 現地視察（施設見学等）
- 16:00～ 構造化ワークショップ（自身の関わる地域の課題の可視化とボトルネックの特定）
- 17:00～ クロージング

※終了後、懇親会（17:10～18:00頃想定）を予定しています。広島駅⇨会場の往復バスを手配予定です。

講演者 / 白石 絢也 氏（一般社団法人 小さな拠点ネットワーク研究所 代表理事）

2012年に個人ベースでまちづくりコンサルティングをスタート、条件不利地域における地域振興、観光振興などをテーマに地域のペースを大事にしながらサポート。ICTを活用した持続可能な地域運営のモデル構築の実証実験等も行っている。

オンライン
開催

第2回：10月13日（金）14:00～16:00

スケジュール&内容予定 /

- プログラム趣旨、全体説明（5分）→講演①、②（30分×2）→質疑応答（30分）
- チームでの感想・気づきの共有（20分）→クロージング

講演者 / 藤山 浩 氏（一般社団法人 持続可能な地域社会総合研究所 所長）

「小さな拠点の進化論～暮らしと循環の結節点～」

島根県中山間地域研究センター等を経て2017年より現職。総務省地域力創造アドバイザー他、国・県委員多数。専門は、中山間地域政策、未来社会論、地域計画、地域分析（人口・経済）、地域づくり支援。

講演者 / 今村 智之 氏（Community Nurse Company株式会社）

「100歳までワクワク 世代を超えて みんなでつながり合うー更別村スーパービレッジ構想の取組ー」

2022年5月Community Nurse Company 株式会社入社。北海道更別村での活動を開始。同村はデジタル田園都市構想を掲げ、自治体や企業と連携しながら「100歳までワクワク」の村づくり挑戦している。

オンライン
開催

第3回：11月28日（火）14:00～16:00

スケジュール&内容予定 /

- プログラム趣旨、全体説明（5分）→講演①、②（30分×2）→質疑応答（30分）
- チームでの感想・気づきの共有（20分）→クロージング

講演者 / 吉田 知弘 氏（株式会社ヨシダキカク 代表取締役）「大きなビジョンと小さな一歩」

2016年、萩市地域おこし協力隊に着任。任期中に、企画サポート会社「ヨシダキカク」を立ち上げ、2022年、法人化。地域資源を掘り起こし、地域を魅力化するお手伝いをしている。

講演者 / 平野 香 氏（千葉県多古町保健福祉課 統括係長）

「結び×つながり×集まる場をつくる タコ足ケアシステム」

1999年千葉県多古町役場入職、2020年より現職。困ったときにお互いに助け合える関係を創造する住民参加型のネットワーク活動「タコ足ケアシステム」に携わる。

オンライン
開催

第4回：2024年1月16日（火）14:00～16:15

スケジュール&内容予定 /

- 14:00～ プログラム趣旨、全体説明
- 14:10～ 参加者発表（有志複数名、各10～15分程度を想定）
※発表内容：ワークショップでの学びや気づき、自身の関わる地域との共通点や違い、今後実践していきたいこと
- 15:40～ 講評者からのフィードバック
- 15:55～ 参加者からの質疑応答・クロージング

講評者 / 深井 正 氏（特定非営利活動法人 NPOきらめき広場 事務局担当理事）

平成2年から平成17年まで哲西町の町長を務める。平成17年からきらめき広場事務局の担当理事に就任。平成20年には国土交通省過疎集落研究委員として小さな拠点の提言に関わる。現在はNPOきらめき広場の事務局として活動。

講評者 / 白石 絢也 氏（一般社団法人 小さな拠点ネットワーク研究所 代表理事）※第1回ワークショップ欄参照

講評者 / 高橋 由和 氏（特定非営利活動法人 きらりよしじまネットワーク 事務局長）

丁寧な住民説明やワークショップを通じた合意形成を経て、2007年に全世帯加入のNPO法人を設立。地域の若者層をNPO法人の事務局として組織に体系化、将来の担い手育成等も計画的に実践している。

令和5年度内閣府「小さな拠点」及び地域運営組織の連携・協働促進に関する調査・検討業務

主催：内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局、内閣府地方創生推進事務局

運営・お問い合わせ先：株式会社Ridilover「小さな拠点」運営事務局 松崎・松井 (event.info.gv@ridilover.jp)

